

道路等通報システム開発保守管理

●道路舗装や照明灯など道路施設等の不具合について、市民の皆様から電話等により情報をいただいておりますが、今後、「LINE」を通じてスマートフォン等から情報提供をいただくシステムを導入し、情報ツールとして加えることで、円滑な対応に役立てます。

※緊急を要する際は、従来（電話による）の対応です。

●事業による効果

これまでの市民の皆様からの通報について

道路：約9,000件/年

公園：約2,500件/年

ほどあり、従来は所管事務所への電話などの通報があつて対応してきました。

電話での対応の場合、口頭での説明となるため、誤報やあいまいな情報も多く、追加の情報収集の手間が発生していました。

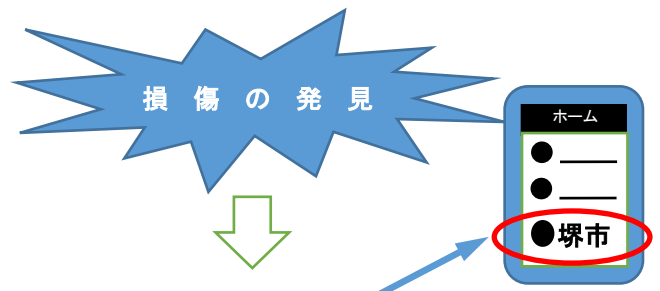
そこで、「道路等通報システム」を開発・運用することで、市民の皆様からの通報にかかる時間を短縮するとともに、提供される詳細な情報（位置情報や現場写真など）により、ピンポイントで現場に行くことが可能になります。また、現場写真の提供により、修繕箇所・レベルを判断し、予め機材を用意することで、作業の円滑化を図ることができます。

●対象施設

道路施設	道路舗装(凸凹、亀裂など)
	道路照明灯(不点灯、常点灯など)
	カーブミラー(角度調整、破損など)
	防護柵・ラバーコーン・U型バリカー(破損・損傷)

公園施設	園路・緑道舗装(凹凸、亀裂など)
	公園照明灯(不点灯、常点灯など)
	遊具(破損・損傷など)
	樹木(倒木・垂れ枝など通行障害となるもの)
	フェンス・柵(破損・損傷など)
建築物(破損・損傷・漏水など)	

●道路等通報システムの流れ



スマホ等でLINEから「堺市」のアカウントを選択

以下の選択リストにより各項目を順次投稿していただきます。

【選択リスト】

○施設の別：道路・公園

○損傷箇所：

例) 道路 舗装・照明灯・カーブミラー・防護柵など

○現場写真・・・広域と拡大写真の2枚

例)

【広域写真】



【拡大写真】



○位置情報・・・グーグルマップ

LINE 左下「+」マークから「位置情報」選択

○備考(テキスト入力)：目標物や交差点名など
例)

府道△△号、南区〇〇交差点付近で
ブロック割れがあります。